

OUR BUSINESSES

グループ事業一覧

総合エネルギーサービス事業

発電事業



原子力と火力を用いて、日々の暮らしや企業活動に欠かせない電気をつくる基盤事業。安全・安定運転を大前提として原子力を最大限に活用するとともに、火力では高効率運用、燃料・需給の最適化を進め、電力安定供給と電源の低・脱炭素化の両立により、国内電気事業の更なる成長を目指します。これらは2050年のカーボンニュートラル、キューデングループの「カーボンマイナス」に向けた重要な役割を担っており、今後もお客さまが必要な時に安心して使用できる電気を、環境負荷を低減しながら提供します。

小売事業



九州域内を中心に幅広いお客さまへ電力販売を展開。半導体工場やデータセンター等の立地拡大に伴う電力需要の増加など、成長機会の拡大が見込まれています。また、DXによる業務・システム両面の変革により、お客さま満足度の向上と生産性倍増の両立を図っていきます。さらに、そこから生まれた経営資源で「Enebee」を起点にDR/VPP、エネルギーマネジメント、省エネ等のエネルギーソリューション事業を拡大。電力小売事業に次ぐ新たな収益の柱を創出し、「お客さまにとって一番のパートナー」を目指します。

送配電事業



一般送配電事業者として、九州全域の送配電ネットワークの建設・保守・運用を担い、電気をお客さまへ安定的かつ効率的に送り届ける役割を果たしています。また、電力の安定供給を通じて地域の皆さまの暮らしや産業活動を支えるとともに、再エネの導入拡大や送配電設備のレジリエンス確保等を推進しています。加えて、国内での新規事業や国外での送電事業等、保有する経営資源やノウハウを活かせる分野にも挑戦しています。

再エネ事業



「九電みらいエナジー」は、太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力の再エネ主要5電源を保有する国内有数の再生可能エネルギー発電事業者で、2027年4月には九州電力の水力発電事業を統合してグループの再エネをリードする企業となります。再エネ電源の調査・開発から建設、運転・保守、需給運用、電力販売までを一気通貫で展開し、自社電源による発電・販売に加え、PPA、アグリゲーション・トレーディング、O&M受託等、幅広い再エネサービスを提供していきます。

海外事業



各国・地域のエネルギー課題に対して、キューデングループが国内外で培った技術・ノウハウ・ネットワークを活かし、ガス火力、再エネ、送配電、新領域（蓄電池、アセットライト事業等）の開発・運営を、「キューデン・インターナショナル」が事業主体となり積極的に推進。今後、お客さまの低・脱炭素化のニーズに応じてガス火力＋CCUS、再エネ＋蓄電池等の組み合わせによる複合ビジネスモデルの構築など、新たな価値創造で世界のエネルギー課題に挑むソリューションプロバイダーへの進化を目指しています。

成長事業

ICTサービス事業



個人向けの光インターネットサービスや法人向けのネットワークサービス、AI等のソリューションやデータセンター等、外販中心に事業展開する「QTnet」がICTサービス事業の中核を担います。また、「Qsol」（ITシステム開発・運用・保守）、「ニシム電子工業」（電気通信機器製造販売・工事・保守）等の関係グループ会社がキューデングループの事業基盤を下支えするとともに、電気事業で培ったノウハウ・知見を活かしてサービスを展開しています。

都市開発事業



2020年に都市開発事業本部を設立し、関係グループ会社とともに都市開発に関する事業、不動産賃貸・販売・施設管理、アセットマネジメント事業等を展開しています。2027年4月には、「九電都市開発」に事業を継承し、これを基幹会社とする推進体制を構築します。これまで培ってきた強みやキューデングループの事業シナジーを起点に、経済価値と社会価値の両立を持続的に実現するビジネスモデルの確立を目指していきます。

logo.



logo.



logo.



logo.



logo.



logo.

